

平成 26 年度事務事業評価表(団体運営費補助用)

①事務事業名		部課コード	080300	TEL	2991-1813
事業コード	母子愛育会補助事業	担当部課	健康づくり支援課		
080302		グループ	健康づくり第1G		
開始年度	昭和 47 年度	→	終了年度	平成 年度	

②事業の内容	根拠法令	母子保健法、所沢市母子愛育会補助金交付要綱			
	分野別計画・指針	所沢市補助金等交付要綱			
	関連・類似事業	母子保健地域活動事業			
	総合計画の体系	章 健康・福祉	節 保健・医療	基本方針	地域保健活動を推進します
補助開始の背景	事業開始当初は、妊産婦死亡率、新生児死亡率、乳児死亡率等が全国的に高い状態にあり、地域に根ざした健康づくりを目標としている母子愛育会を育成することが、母子保健衛生の向上と充実を図るために有効であった。				
補助の目的(どのような効果を目指しているか)	母子愛育会は、地域の全世帯を対象とした声かけ、地域の健康課題についての話し合い、学習等を展開している。本事業によって地区活動組織の維持・促進が遂行され、地域住民が健康についての知識や情報を持ち、健やかに生活できることを目的とする。				
団体における実施事業の概要	市内8地区の母子愛育班が所沢市母子愛育会に属す。市や他団体主催の事業へ協力を行なう他、各地区毎に会議、学習会等独自の活動を展開しており、保健師と連携して子育て支援の役割を担っている。地区の会議や事業には保健師が出席し、活動の運営等について助言を行なっている。健康という誰にも共通の話題を取り上げている愛育班活動は、近隣への声かけを通して地域の連帯感を深め、地域の人々すべての健康づくりを支えている。愛育班員数280人			団体への加盟数	8
				単位	班

③経費	＜会計種別＞	一般会計	平成 24 年度 (千円)		平成 25 年度 (千円)		平成 26 年度 (千円)	
	補助金支出額当初予算			320		320		320
補助額決算(見込み含む)			320		320			
(非常勤特別職員)	(臨時的任用職員)	(0.00 人)	(0.00 人)	(0.00 人)	(0.00 人)			
正規職員人件費		0.69 人	6,115	0.73 人	6,488			
事業費合計			6,435		6,808			
団体の活動費の総額			341		372			

④実績	項目名	項目説明	単位	H 24	H 25	H26見込み	将来目標	
	団体活動実績	活動延べ回数	本部の活動延べ回数+各地区の活動延べ回数	回	452	449	500	
		参加延べ人数	本部の活動延べ人数+各地区の活動延べ人数	人	6,245	6,233	7,000	

⑤成果	項目名	項目説明	単位	H 24	H 25	H26目標値	将来目標	
	成果指標	参加延べ人数	本部の活動延べ人数+各地区の活動延べ人数	人	目標値	7,000	7,000	7,000
					実績	6,245	6,233	<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」拡大図 <input type="checkbox"/> 「実績」縮小図
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	89	89	↑どちらかをチェックしてください	

⑥評価	事業費に占める補助金の割合	<input type="checkbox"/> 81%以上 <input type="checkbox"/> 61%~80% <input type="checkbox"/> 41%~60% <input type="checkbox"/> 21%~40% <input checked="" type="checkbox"/> 20%以下				
	団体活動の自主性	<input checked="" type="checkbox"/> 自主性は高い <input type="checkbox"/> ある程度自主的である <input type="checkbox"/> 自主性は低い				
	補助の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終了				
評価理由	比較的年齢の若い子育て世代ほど地域住民との関係が希薄であり、核家族化の進行等により子育てについて身近な相談相手を得られにくく、孤立化の傾向にある。こうした状況において、行政による母子保健事業だけでなく、地域住民主体の子育て支援活動が極めて重要である。また、各まちづくりセンターを会場とした子育て講座や離乳食教室等の愛育班活動も活発であるため、今後も会員の増員による更なる活動の充実に期待したい。					
評価日	H26.8.1	評価者職氏名	健康づくり支援課長 岸 健次			

⑦環境影響	有益な環境影響		有害な環境影響を及ぼす原因活動	文書の作成	規制を受ける環境法令等	無
					緊急事態	無